

Cookie・アクセス・アクセシビリティ

GSQA-WEB-001・2.0・2026-10-19

1. 必要な保管場所

必要なウェブサイト機能は、アカウントの安全、セッション、および利用者が自ら選んだ言語設定のために用いる。英語を既定とする入口への初回アクセスでは、ネットワークのエッジから得た国・地域情報に基づいて言語を提案することがある。自動切替えは行わず、本プロジェクトのデータベースにIPアドレス全体を保存しない。言語設定は機能性Cookieに180日間保存し、上部メニューで変更するか、ブラウザで削除できる。公開資料の閲覧や照会に、任意の広告・分析技術への同意を条件としない。

2. 作業環境設定コントロール

設定の変更は実際に保存され、関連する動作に影響を与える必要があります。ストレージをクリアすると、ユーザーがサインアウトしたり、保存されていない状態が削除されたりすることがあります。対応するスクリプトが存在しない場合、無効な「すべての追跡を許可」ボタンを提供してはなりません。

3. アクセシビリティ支援

報告書に明確なラベル、キーボード操作、表示されるフォーカス、コントラスト、および代替説明を提供します。バリアは、特定のアドレス、デバイス、および問題とともに報告される場合があります。完全に評価されていない無条件の適合性は主張されません。

4. 必要な機能

必要な機能は、セキュリティ、認証、セッション、またはアクティブに選択された設定をサポートする場合があります、それらの目的に限定されます。公開賞品の検索には応募者のアカウントは必要なく、オプションの広告や分析テクノロジーを受け入れることも条件ではありません。

5. オプション技術

オプションの分析とサードパーティのコンテンツは、単に運用上の便宜のために必要なものとして分類するのではなく、実際の使用法に従って説明する必要があります。保存された選択により、これらのオプションが制御されます。選択内容を保存できない場合は、再試行が求められます。

6. 環境設定を設定する

オプションのテクノロジーは、基本設定で承認、拒否、または変更できます。該当する必要な機能は引き続き動作する可能性があります。拒否は受け入れと同じくらい便利である必要があります、公開ルールや証明書の検索へのアクセスを妨げてはなりません。

7. Report previews and external content

報告書のプレビューでは、公開表示が許可されたファイルを使用します。元の Web サイトにアクセスするか、埋め込まれたサードパーティ コンテンツを読み込むと、関連するサイトに申請が送信されたり、追跡が有効になったりする場合があります。該当する場合、読み込みはユーザーの設定に基づいた確認に続き、利用可能な別の表示方法が保持されます。

8. 設定と問い合わせの保存

設定は、保存が成功した場合にのみ保存済みとして表示されます。失敗すると再試行が必要になります。質問はプライバシーに関する問い合わせチャンネルを通じて提起される場合があります。ブラウザの設定はストレージに影響を与える可能性がありますが、指定された設定を実装するという Web サイトの責任がなくなるわけではありません。

9. ルールやサービスを探す

ナビゲーション、見出し、テキスト リンクは、評価基準、受賞歴、文書要件、フィードバック チャンネルにつながります。公共のルールを読んだり記録を検索したりするには、特定のアプリ、電話、またはサポートの購入は必要ありません。

10. 報告書と画像

受賞記録は、ブランド、型式または賞の番号で照会する。製品展示カタログ、推奨ランキング、初期表示の受賞一覧は設けない。検証に必要な完全な報告書は、アクセスを制限した申請者アカウントで取り扱う。受賞記録が公開許諾済み資料を引用する場合は、出所、版および公開範囲を明記する。テキスト読解の支援やアクセス上の問題は、連絡窓口に応じ出ることができる。補助文は元の報告書を代替しない。

11. キーボードと支援技術の使用

メインナビゲーション、フォーム、報告書 ビューアはキーボード操作をサポートし、明確なフォーカス、フィールド ラベル、エラー メッセージを提供する必要があります。ステータスもテキストで説明する必要があります。フォームエラーは、すでに入力された情報を保持しながら、特定の項目を識別する必要があります。

12. アクセシビリティの報告

ページ、ファイル、またはアクションが使用を妨げている場合は、問題を調べて対処できるように、問題と必要な支援について説明します。アクセシビリティに関するステートメントは実際のチェックを反映しています。ウェブサイトは、完全な評価を行わない限り、規格に完全に準拠して

いるとは主張しません。

13. アクセシビリティに関するサポートを申請する

困難を引き起こしているページ、ファイル、またはアクションと特定の障壁を特定します。フォローアップのために返信チャンネルが提供される場合があります。問題を理解するために必要な情報のみが必要です。病歴や賞の申請は必要ありません。

14. 記録・手続・訂正

本書が扱う事項について、申請番号または案件番号、具体的な製品と市場、適用版、文書と参照ページ、担当者、重要日付、理由および正式通知を保存する。個人情報と営業秘密はアクセス権限に従って取り扱う。記録に疑問がある場合は、情報訂正、苦情、または権限を有する申請者向けの再審査手続を利用できる。提出だけで既存の決定や使用許諾が変わることはない。処理結果は正式通知と最新の記録による。

15. 発効・適用・版管理

本書第2.0版は2026年10月19日に公開・発効し、その後に正式提出された対象事項に適用する。既存の申請については、原本の記録と当時の規則を保持する。実質的な変更は別途通知し、経過措置に基づいて扱う。過去の決定に新条件を遡及して書き加えない。ウェブ掲載版とダウンロード版の内容を一致させる。旧版には後継版との関係を明記し、名称・文言の訂正と実質的な改正を区別して記録する。